

## 教育委員会定例会（平成20年2月）会議録

1 日 時	平成20年2月7日（木） 16：00～17：35
2 場 所	新居浜市庁舎 3階 応接会議室
3 出 席 者	委員長 萩田敬子 委員 小野正師 宇野征一 太田恵理子 教育長 阿部義澄 事務局長 池内貞二 総括次長 日野清 次長 真鍋智明 次長兼館長 前垣芳郎 課長 高橋康文 岩崎幸夫 近藤清治
4 教育長の一般報告	(1) 1月分行事報告及び2月分行事予定について
5 記録者氏名	社会教育課 日野里美
6 会議の概要	<p>&lt;議案&gt;</p> <p>議案第3号 新居浜市立の学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の議案送付について（原案可決）</p> <p>議案第4号 新居浜市別子ハイツ自然学習館設置及び管理条例の議案送付について（原案可決）</p> <p>議案第5号 新居浜市立公民館長の任命について（原案可決）</p> <p>議案第6号 新居浜市立公民館運営審議会委員の委嘱について（原案可決）</p> <p>&lt;その他&gt;</p>

桑田委員長	<p>それでは定刻が参りましたので、平成 20 年第 2 回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、太田委員さん、小野委員さんにお願いいたします。会期は本日限りといたします。平成 20 年 1 回の定例会会議録の承認は宇野委員さん、太田委員さんにご署名をいただいております。それでは教育長さんからの一般報告をお願い致します。</p>
阿部教育長	<p>それでは、一般報告を行います。資料の 2 ページをご覧ください。1 月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>11 日 臨時校長会を開催し、平成 20 年度の教育委員会の取組方針について各学校での協議を依頼しました。</p> <p>子ども見守り活動研修会並びに日頃から積極的な子ども見守り活動を実践いただいております活動団体に感謝状を贈呈いたしました。研修では、天理大学人間学部 今西幸蔵教授による「地域の視線を子供たちに」と題しての講演と見守り活動での課題について質疑応答が行われ、今後の活動の参考とすることができました。</p> <p>12 日 平成 19 年度郷土美術館企画展の「光風会 愛媛支部絵画展」が、24 日までの期間開催され、3,339 人の鑑賞者がありました。日本芸術院会員寺坂公雄氏や光風会評議員 日野功氏ら、光風会所属の 30 名が 100 号以上の作品を展示され、大変見ごたえのある作品展が開催されました。本市の芸術文化の振興がはかられたのではないかと思います。</p> <p>平成 16 年度の「子どもと教育を語るつどい」で提案された、平成 19 年度第 3 回新居浜市小中学生科学奨励賞発表会が県総合科学博物館で開催されました。今年は小学生 144 点、中学生 70 点の 214 点の貴重な研究成果が報告されました。このうち、特選 6 組、優秀賞 11 組が表彰され、特選に選ばれた研究につきましては、研究発表がされました。学校への応募総数は小学校 977 点、中学校 1,431 点と合計 2,408 点がありました。研究作品には、昨年度の研究をさらに進化させたものや昆虫の成長を排出物でとらえて研究を深めたものがあり、柔軟な発想に驚かされました。新居浜市内の児童生徒の科学に対する意気込みを感じました。ぜひとも子どもたちの意気込みを育てていきたいものです。実施にあたり、新居浜ロータリークラブ、新居浜南ロータリークラブ、住友化学愛媛工場、愛媛県総合科学博物館、新居浜工業高等専門学校等のご協力をいただきありがとうございました。</p> <p>13 日 平成 20 年新居浜市成人式記念式典が前日の雨天で心配されましたが、素晴らしい天候のもとで開催されました。記念すべき成人として 928 名が式に臨み、高岸周平さんと中山未来さんが新成人の主張を発表されました。参加者の新成人としての意識が、大人としての行動として現われていくことを期待したいものです。</p>

16日 県教育委員会と市町教育委員会との「教育行政に関する意見交換会」が開催され、「えひめ教育の日」の制定や教育関連行事の実施、教育三法の改正を踏まえた今後の対応、全国学力・学習状況調査結果について、次年度予算編成に向けた諸課題等について意見交換されました。

19日 隔年開催の第5回新居浜市郷土芸能発表会が、新居浜市制施行70周年記念事業の一つとして開催されました。園児から高齢者までと幅広い年齢の出演者350名と約500名の観覧者により、客席は満席となり、立ち見客も見られました。さらに、演技が始まると曲に合わせて手拍子をするなど、楽しんでいる様子が見られました。各保存団体からも、今後の活動の励みになったという声も聞かれ、郷土芸能の保存のために成果が見られたのではないかと思います。さらに、今年は、地元だけでなく、四国中央市、西条市、松山市からも参加をいただき熱気のこもった発表会であったと感じられました。

25日 第23回愛媛出版文化賞を受賞された、「ひまわりが咲いたよ」の著者の佐藤順子さんが市内の小中学校・高校・高専の図書館に寄贈したいと申し入れがあり、市長とともに受け取りました。今子どもたちが置かれている厳しい社会環境の中で、家族とは、親子とは、そして、命とは、生き抜いていくこととは何かを考えさせられる実話に基づいて述べられた作品で心打たれました。

26日 第3回「にいはま少年野球教室」が、にいはま少年野球教室実行委員会の主催で行われ、元阪急、オリックス、阪神の投手として活躍された、星野伸之氏が中学校野球部のバッテリーや野球指導者に対して直接指導してくれました。

27日 平成19年度新居浜市愛護班活動研究大会が開催されました。「愛護班活動の原点」と題して、愛媛県生涯学習推進講師 河端皎氏が講演をされました。

第23回新居浜凧あげ大会が、青少年健全育成のための事業として、愛護班を中心とする実行委員会が主催する地域住民の自主的活動として実施されました。凧づくり教室などで、製作された手作りの凧での競技がおこなわれ、世代間の交流が図られました。雪のために一週間延ばされましたが、凧あげには絶好の日和の中で実施され、ユニークな手作りの凧が133統と約500人の応援者の参加を得て楽しく開催されました。

30日 宮西小・北中校区で発砲事件が発生し、児童生徒の登下校中の安全確保のために、各学校や公民館・地元連合自治会の協力を得て対応いたしました。対応状況につきましてはのちにご報告いたします。

31日 平成19年度新居浜市児童生徒をまもり育てる協議会連絡会議が開催されました。いじめと不審者対策を中心とした青少年の健全育成について、現状報告や各校区の発表や意見交換が行われました。

2月3日 第49回新居浜市民マラソン大会が、前日からの悪天候の影響で開会式は中止となりましたが、競技は予定通り開催されました。東雲陸上競技場を発着として、河川敷周回コースにて、小学1・2年生コースの1キロコースをはじめとして、小学生6種別、中学生4種別、高校生、壮年、一般の全16種別に784人の参加がありました。当日は、山には雪がかかり寒い日ではありましたが、選手の皆さんは保護者などの多くの市民の声援の中で、元気に健脚を競われました。

平成19年度新居浜市PTA連合会研究大会が「今こそ 子どもたちに 本当の愛を」のスローガンをもとに開催されました。活動事例の発表として、生涯学習部会から「いじめ問題についての学習会」や学校・地域連携部会からは「見守り活動について」の発表がありました。また、新居浜市の特色ある学校づくりについて、教育委員会から表現活動として、こころのことばコンクールや新居浜市中学校英語弁論、垣生小学校の環境教育活動、新居浜市小中学生科学奨励賞、多喜浜小学校の防災教育、ウインスコンシン州フランクリン市との相互国際交流、西中学校のコーラスの披露が行われました。

平成19年度の多喜浜校区の中学生2年生19名に対して、地域を挙げて「少年の日を祝う会」が設けられました。「自覚・立志・健康」の重要性と家庭・地域とのかかわり、少年の将来と明るい地域づくり及び人づくりに役立てる目的で実施されました。少年の日を迎えた各人が、将来の自分の夢を語り、目標に向かって前進していくことを誓いました。

6日 愛媛県私立幼稚園協会による「子育てフォーラム」が開催され、PTA関係者等約300人が参加しました。記念講演として、財団新居浜病院副院長 枝廣篤昌先生の「笑いのチカラ」の講演がありました。

その他 2月の主な行事予定について報告を申し上げます。

7日 第27回新居浜こども美術展（郷土美術館）15日まで

8日 新居浜市議会臨時会

10日 垣生小学校・高津小学校ミニバスケットボールチームの全国大会出場壮行会  
グローバルパーティ

13日 校区別人権・同和教育懇談会運営委員会反省会

16日 第35回えひめこども美術展西条管内地区展  
こども夢未来基金事業

第2回「震災を知らない子どもたちのリーダー研修」

新居浜高専「青少年ものづくりアイデアコンテスト」表彰式

17日 ハートFULL新居浜

20日 神郷小学校英語特区発表会

23日～24日 新居浜市こども夢未来基金事業

	<p>「大自然をからだ全体で体験しようツアーア」</p> <p>以上で報告を終わります。</p>
葉田委員長	<p>ありがとうございました。ただいまの教育長さん的一般報告について、ご質問やご意見はございませんか。</p>
宇野委員	<p>科学奨励賞もPTA研究大会も、素晴らしかったです。疑問に対し一生懸命取り組む子どもの向こう側に親（大人）の姿が見えたのが良かったです。</p>
太田委員	<p>PTA研究大会では、いろいろな学校での子どもの活動を見ることができて良かったです。成人式は、アトラクションが始まったときに一部の新成人が騒がしかったのですが、係の人が横に立ったのでそれ以降騒ぐこともなく良かったと思います。大人になるというのは、こういうことなんだとわかってもらう良い機会になったと思います。</p>
葉田委員長	<p>今年の成人式は、市長さんも言われましたが、災害時にボランティア活動をしただけあって、全体的に昨年より静かで良い成人式だったと思います。科学奨励賞やPTA研究大会に出席して、どちらも子どもの輝きを感じ素晴らしいと思いました。</p> <p>それでは、議案に移ります。議案第3号新居浜市の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の議案送付についてお願い致します。</p>
日野総括次長	<p>議案書の7ページをお開きください。      &lt;資料に基づき説明&gt;</p>
葉田委員長	<p>ありがとうございました。ただいまの件について、ご意見、ご質問はございますか。市立幼稚園は、市立学校という表現の中に含まれるということですか。</p>
日野総括次長	<p>はい、そうです。</p>
葉田委員長	<p>それでは、議案第3号についてご承認いただけるかたの挙手をお願いします。      (全員挙手)</p> <p>それでは、議案第3号を承認いたします。続きまして、議案第4号新居浜市別子ハイツ自然学習館設置及び管理条例の議案送付について、お願い致します。</p>

日野総括次長	<p>議案書の 9 ページをご覧ください。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <p>別子ハイツ自然学習館は昭和 49 年に新居浜・西条地区広域市町村圏事務組合において、住民の健全な学習、研修及び体育活動の場として設置され、圏域内外から多くの方が利用されております。このたび、3 月 31 日をもって新居浜・西条地区広域市町村圏事務組合の解散に伴い、帰属された別子ハイツ自然学習館を公の施設として設置し、引き続いて管理運営するために条例を制定しようとするものでございます。ご審議のほど、よろしくお願ひいたします。</p>
葉田委員長	ありがとうございます。ただいまの件について、ご意見、ご質問ございませんか。
小野委員	かなり古い施設ですが、いつ頃建設されましたか。
日野総括次長	昭和 49 年です。
小野委員	年間の利用者数、維持管理費はどれくらいですか。
日野総括次長	利用者数については、平成 18 年度は 2,884 人です。維持管理費については、施設修繕料が 250 万円、管理人が 2 人いて 1 人当たりの人物費が約 130 万円です。
小野委員	思ったより多く利用されていますね。
葉田委員長	<p>その他にございませんか。では、議案第 4 号について、ご承認いただける方の挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>それでは、議案第 4 号についても承認いたします。</p> <p>議案第 5 号、第 6 号は人事案件でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第 37 条の規定により、非公開とさせていただきます。先に、6 のその他(1)緊急事態発生時の児童生徒の安全確保についてお願いします。</p>
真鍋次長	<p>教育長の一般報告にもありましたが、去る 1 月 30 日に発砲事件が発生しました。その時の発砲事件に対する教育委員会の対応についてご説明いたします。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p>
葉田委員長	迅速な対応をしていただき、ありがとうございます。

阿部教育長	<p>お手元に、先月の定例会でお願いした平成 20 年度教育委員会取組方針に対する各学校からの意見をまとめた資料をお渡ししていると思います。それをご覧いただき、再度の見直しをお願いします。見直しの期限は 2 月 25 日にしておりますので、よろしくお願ひいたします。</p> <p>次に、不登校に関する資料をご覧ください。</p> <p>＜資料に基づき説明＞</p> <p>今までには、不登校生の不登校の原因だけを調査していましたが、出席状況が好転した児童・生徒もいますので、好転した理由について学校を通じて調べ、今後の不登校対策の参考にしたいと思っています。</p>
宇野委員	<p>出席状況が好転した児童・生徒について、不登校時の理由を見てみると、無気力や不安といったものが多いようですね。</p>
太田委員	<p>平成 20 年度から、不登校対策検討委員会の構成員も変わることでしたが、その会議で協議した内容もお知らせいただきたいと思います。</p>
阿部教育長	<p>続きまして、いじめに関する調査について報告します。1 月に新たに認知したいじめは無く、現在指導中が 1 件あります。</p> <p>不審者情報について、1 月の発生件数は 1 件でした。件数は減少傾向にあるようです。内容については、発生件数 20 件の内 9 件が「身体をさわる」となっています。</p> <p>先日、見守り活動研修会を実施しましたが、見守り活動を始めて 4 年目になります。子どもたちとも顔見知りになって、あいさつ運動もできているようです。見守り活動を実施している方から、機会があれば言って欲しいと頼まれたのですが、登校班の人数が少ない時は心配なので、欠席がある時には伝えて欲しいとのことでした。</p> <p>続いて、大島小学校及び別子中学校の休校について高橋学校教育課長からご説明いたします。</p>
高橋学校教育課長	<p>新居浜市立大島小学校は、現在児童数 2 名の小規模校ですが、当該児童の保護者から平成 20 年度以降卒業するまで多喜浜小学校に転校したいとの申し出がありました。教育委員会としては、児童生徒にとって、集団教育の中で切磋琢磨し、友情を育み、競い合いながら学力や心身を向上させていくことが学校教育の本来の姿と考えており、これを受理しました。</p> <p>そのため、平成 20 年度から大島小学校を休校とします。なお、島内住民への配慮及び島内には、乳幼児もいることから、直ちに廃校とはせずに、当分の間休校にしたいと考えております。</p> <p>また、新居浜市立別子中学校は、現在の在学生 2 名が平成 20 年 3</p>

	月に卒業し、在学生及び新たな新入生がいないことから、平成 20 年度の 1 年間を休校とします。
阿部教育長	次に、地域主導型公民館への移行について、日野総括次長からご説明いたします。
日野総括次長	お手元の資料をご覧ください。 <資料に基づき説明>
太田委員	公民館に市の正規職員がいなくなるというのは、大丈夫なのでしょうか。
日野総括次長	地域の社会教育やまちづくりに関する知識・技術を持った人材を登用することによって、地域ニーズに基づく利用しやすい施設への改善を図っていきたいと思います。非常勤主事に対しては、社会教育主事が中心となって指導を充実し、また研修などにより必要な知識や技術を身につけてもらうようにしていきたいと考えております。
池内事務局長	地域の方のお力を借りて、公民館が地域づくりの拠点となるように進めてまいりたいと思います。
葉田委員長	このように、順を追って説明していただくと、緩やかな流れで地域主導型の公民館へ移行することがわかりました。ただ、公民館から市の正規職員がいなくなると、市の職員が地域を学習する機会が減り、市と地域との繋がりが希薄になるのではないかと心配になります。
日野総括次長	正規職員は、3 年経つと異動になり、継続性がなくなることがあります、地域の人材を生かすとともに、平成 19 年度から始まったまちづくり校区集会では、その校区在住の職員がまちづくり推進員として参加し、地域と市のつなぎ役を務めており、そのしくみづくりが必要だと思います。
葉田委員長	その他、何かございませんか。 次の定例会は、3 月 6 日木曜日の 16 時から開催いたします。場所については、後日連絡をいただきたいと思います。 以上で、第 2 回新居浜市教育委員会定例会を一度閉会いたします。 ありがとうございました。
	<以下、非公開にて審議>

	<p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>
--	---